こんにちは。中間市長の福田健次です。

福岡県は、１月１４日から２月７日までの間、国の緊急事態宣言の対象区域になりましたが、その期間が3月7日まで延長されました。

対象区域となってから約３週間が経過し、感染拡大防止策への積極的な取組により県内の新規陽性者数は、短期間のうちに二桁となる日が続き、総数も減少傾向にあります。

　しかし、一方で、医療提供体制については受け入れ病床数を増やし、宿泊療養施設を２箇所増設するなど強化しているものの、入院者数及び重症者数の増加により、病床稼働率は依然として高い水準となるなど予断を許さない状況が続いています。

　また、中間市の感染者の状況も、１２月に入ってから増えており、２月５日現在で５３人となりました。１２月は１７人、１月は２４人となり、この２か月で感染者全体の約７７％を占めています。

感染者ご本人には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたしております。

|  |
| --- |
|  福岡県から皆様への要請等１．期間：令和３年２月８日（月曜日 ）０時 から ３月７日（日 曜日 ）24 時まで２．緊急事態措置の内容（１）外出自粛の要請生活や健康の維持に必要な場合 ※を除いた、不要急の外出・移動を自粛 すること。特に、２０時以降の不要不急の外出自粛を徹底すること 。※ 生活や健康の維持 に必要な場合の例医療機関への通院、食料、医療品、生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、屋外での運動や散歩など(２) 「三つの密」を徹底的に避けるとともに、「 身体的距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」等の基本的な感染防止対策を徹底すること。(３) その際、国の専門家会議等で示された「人との接触を８割減らす、１０ の ポイント」<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00116.html>「新しい生活様式の実践例」<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html>「感染リスクが高まる『５つの場面』 」<https://corona.go.jp/proposal/>を参考にすること。 |

ご自身と大切な人を守るため、医療関係者の皆様のためにも今が一番大切な時期です。

市民の皆様には、感染予防対策の徹底に努めてくださいますよう強くお願いいたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和３年２月５日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中間市長　福田　健次